

早稲田大学 教育学研究科
修士課程 入試問題の訂正内容

<2023年度 一般・外国学生入試 学校教育専攻>

【専門科目】

●問題冊子2ページ :設問Ⅰ 問題1(4)

(誤)

～いかにあるべきかを論述しなさい

(正)

～いかにあるべきかを論述しなさい。

以上

2023年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
[専門科目] 【学校教育専攻】

解答上の注意

1. 学校教育専攻の入学試験問題は、出願時に届け出た研究指導・指導教員の専門分野により下記の表のように分かれています。「志願票に記入した研究指導名」にしたがって指定された「解答すべき設問」を解答しなさい。

志願票に記入した研究指導名	志願票に記入した指導教員名	解答すべき設問
教育学研究指導	藤井 千春	設問Ⅰ (教育学)
教育史研究指導	2023年4月着任予定	
教育哲学研究指導	坂倉 裕治	
教育内容・方法研究指導	根津 朋実	
学校経営学研究指導	菊地 栄治	
教育工学研究指導	三尾 忠男	
教育社会学研究指導	吉田 文	設問Ⅱ (教育社会学・ 社会教育学)
社会教育学研究指導	小林 敦子	
社会教育学研究指導	坂内 夏子	
社会教育学研究指導	矢口 徹也	
生涯教育学研究指導	濱中 淳子	
発達・教育心理学研究指導	上淵 寿	設問Ⅲ (教育心理学)
臨床心理学研究指導	堀 正士	
教育評価・測定研究指導	椎名 乾平	
障害・神経心理学研究指導	坂爪 一幸	
学校心理学研究指導	本田 恵子	
特別支援教育学研究指導	梅永 雄二	
初等教育学研究指導	河村 茂雄	設問Ⅳ (初等教育学)
初等教育学研究指導	佐藤 隆之	
初等教育学研究指導	大泉 義一	

2. 「解答すべき設問」以外を解答した場合、当該解答は「0点」となります。
3. 解答用紙の所定欄に、「設問番号」(例:「Ⅰ」・「Ⅳ」など)を必ず記入すること。
また、全ての解答用紙の所定欄に受験番号・氏名・研究指導名・指導教員名を必ず記入すること。
4. 解答用紙は、「問題番号」(各設問の問題1、問題2A、問題2B)別に使用すること(一つの問題で一枚使用)。
5. 解答用紙のホッチキスは、はずさないこと。また、無解答の解答用紙でも提出すること。
6. 問題用紙は「5枚」(本ページ含む)、解答用紙は「3枚」です。必ず枚数を確認すること。

以 上

【学校教育専攻】

設問 I (教育学)

問題 1 以下の 5 題中、1 課題を選び、論述しなさい。

※論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (5) 学校教育における児童生徒への情報リテラシー教育の現状を概観し、教師教育の課題を論述しなさい。

問題 2 A群、B群の項目についてそれぞれの指示に従って、解説しなさい。

＜A群＞以下の5項目(1)～(5)中、2項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- (1)大隈重信 (2)UNESCO (3)アイデンティティ (4)アノミー (5)科挙

＜B群＞以下の18項目(1)～(18)中、4項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- (16)包摂の排除 (17)津田梅子 (18)「四六答申」

2023年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
【専門科目】 【学校教育専攻】

設問Ⅱ（教育社会学・社会教育学）

問題1 以下の5題中、1課題を選び、論述しなさい。

※論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 大学をはじめとする高等教育における「文理融合」が注目を集めている。なぜ、文理融合が重要だと言われているのか、その背景について説明したうえで、文理融合をキーワードにした改革が含み持つ問題点について複数の観点から論述しなさい。
- (2) 教育の機能として選抜・配分機能と社会化機能以外に正当化機能が言われることがある。この教育の正当化機能とはどのようなことを意味するか、選抜・配分機能と社会化機能との関係も含めて論述しなさい。
- (3) 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」（2015年）の実効性を高めるために必要な具体的措置について、教育学の観点から論述しなさい。
- (4) 子どもたちの教育は、単に学校だけではなく、学校・家庭・地域社会の連携が重要であるとされる。それでは、こうした連携の上で、学校、保護者、地域社会は、どのような役割が期待されているか。それぞれの立場から論述しなさい。
- (5) 公民館の事業について、社会教育法第22条に、主催事業の構造化、団体等の援助、施設提供とある。公民館はなぜ学習の機会を構成するのか、民間事業者等の生涯学習講座との違いは何か、論述しなさい。

問題2 A群、B群の項目についてそれぞれの指示に従って、解説しなさい。

＜A群＞以下の5項目(1)～(5)中、2項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- (1)大隈重信 (2)UNESCO (3)アイデンティティ (4)アノミー (5)科举

＜B群＞以下の18項目(1)～(18)中、6項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- | | | |
|------------------|--------------------------------|-------------|
| (1) ベルリン大学 | (2) スプートニクショック | (3) 大学入試改革 |
| (4) 相対的リスク回避説 | (5) ボンド理論 | (6) シグナリング論 |
| (7) 文化資本 | (8) 脱学校論 | (9) 構築主義 |
| (10) 特定非営利活動促進法 | (11) ポール・ラングラン (Paul Lengrand) | (12) こども家庭庁 |
| (13) オープン・コーディング | (14) 識字教育 | (15) 生涯スポーツ |
| (16) 図書館の自由 | (17) 博物館法改定 | (18) 公民館保育室 |

2023年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
[専門科目] **【学校教育専攻】**

設問Ⅲ（教育心理学）

問題 1 以下の 6 題中、1 課題を選び、論述しなさい。

※論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 自閉症児の治療教育において、O. I. ロヴァースと E. ショプラーの考え方の違いについて論述しなさい。
- (2) 心的外傷後の前向きな変化である PTG (posttraumatic growth) について論述しなさい。
- (3) 被虐待児の愛着の特徴を説明し、学校において対人関係でトラブルが起こりやすい理由について、具体例を挙げて説明しなさい。
- (4) 発達障害（神経発達症）や高次脳機能障害のある児・者への理解と支援の仕方を機能・能力、心理、行動、環境の各側面から具体例もあげて包括的に論述しなさい。
- (5) 非認知的能力について述べなさい。
- (6) 子どもの自己決定理論に基づく、教師の子どもへの関わりについて論述しなさい。

問題 2 A 群、B 群の項目についてそれぞれの指示に従って、解説しなさい。

＜A 群＞以下の 5 項目 (1)～(5) 中、2 項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- (1) 大隈重信 (2) UNESCO (3) アイデンティティ (4) アノミー (5) 科举

＜B 群＞以下の 12 項目 (1)～(12) 中、6 項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- (1) Structured TEACCHing (2) 三項随伴性 (3) 複雑 PTSD (4) 動的家族描画法
(5) CHC (Cattell-Horn-Carroll) 理論 (6) マスキング現象 (7) 社会的行動障害
(8) ミラー・ニューロン (9) 田中寛一 (10) 形の恒常性 (11) グロス (Gross, J.) の情動制御のモデル
(12) 高齢者のポジティブ優位性効果

2023年度 早稲田大学大学院教育学研究科
修士課程 一般・外国学生入学試験問題
[専門科目] 【学校教育専攻】

設問Ⅳ（初等教育学）

問題 1 以下の 3 題中、1 課題を選び、論述しなさい。

※論述にあたっては、選択した課題番号と課題文の全部を書き写してから始めること。

- (1) 19 世紀末頃から始まった教育改革運動は、世界各国で緩やかなネットワークを形成し、相互に影響を与えながら展開されたとも解釈される。いくつかの国の教育者、学校、方法などをとりあげ、どのような共通点があったかを、その教育改革に関わる概念や用語にふれながら論述しなさい。
- (2) 幼児期の発達課題が十分に達成されていない子どもに、小学校のときにみられる代表的な行動や態度について説明し、そういう子どもの対応のあり方について論述しなさい。
- (3) 現在の造形教育における表現力は、視覚中心から身体中心に移行してきたように見える。このことについて指摘している言説を用いて説明するとともに、初等教育におけるその意義について、例を挙げて論述しなさい。

問題 2 A 群、B 群の項目についてそれぞれの指示に従って、解説しなさい。

＜A 群＞以下の 5 項目 (1)～(5) 中、2 項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- (1)大隈重信 (2)UNESCO (3)アイデンティティ (4)アノミー (5)科举

＜B 群＞以下の 12 項目 (1)～(12) 中、4 項目を選び、解説しなさい。

※解説にあたっては、選択した番号と項目を書き写してから始めること。

- | | | |
|------------------|---------------|----------------|
| (1)『民主主義と教育』 | (2)造形的な見方・考え方 | (3)初語 |
| (4)スペキュラティブ・デザイン | (5)具体的操作期 | (6)ペーター・ペーターゼン |
| (7)ドルトン・プラン | (8)環境構成 | (9)『芸術による教育』 |
| (10)子どもの遊び | (11)レディネス | (12)可塑性 |



